だいすキッズ★ニュース

東学区安全活動少年団
東学区だいすキッズ
事務局
2009年11月16日発行
No.8

全市一斉清掃に参加

二〇〇九年六月七日(日)

福山明るいまちづくり協議会主催の全市一斉清掃に参加してきました。環境保全型社会の形成をめざして採択された福山市の『環境にやさしい都市宣言』の趣旨に沿ったまちづくりの為に行われている活動です。

団長コメント

この日は、朝からとても天気が良く、隊員たちは、朝早かったにも関わらず、テンションが高く、集合場所に向かう道中からごみを拾う勢いでした。約一時間の活動でしたが、まるで「宝探し」をするかのように集中していました。終わった後の隊員の表情も満足そうで「楽しかった」という感想が多く聞こえました。子どもならではの目線や発想でゴミを拾うということに大変意義があると改めて感じました。

二〇〇九年十月二十五日(日)

今年二回目の一斉清掃。今回もメンバーと保護者約二十名で参加しました。

朝六時半に東公民館に集合して出発式をしました。少し寒い朝、眠気も手伝って「がんばるぞ」「おー」の掛け声も頼りない感じでした。

エコ対策の為今回は市役所まで自転車で移動しました。すると徐々に隊員の気持ちも盛り上がってきました。

いざ掃除が始まるとゴミの取り合いです。テンションはかなり上がり溝ブタまで持ち上げたりして、そこまでしなくても・・・というような場所まで掃除していました。

ぜひ自分の住んでいる地域も隅々まできれいにして欲しいと思いました。

隊員コメント

前回に比べると、たばこの吸いがらが多いな～と思いました。大人がもっとマナーを守って欲しいです。

その為には、一人一人が関心を持ってきれいな街にしようという心掛けが大事だと思います。

（川崎）

ゴミは色々いっぱいありました。特にガムのかみ捨てが多かったです。カサなどの不燃ごみもたくさんありました。ドーナツの箱がそのまま捨ててあって、ドキドキしながら開けると、空っぽで、甘いにおいがしていました。

（猪原）

今日の掃除では花だんの中など見えないところにいっぱいゴミが捨ててありました。ちゃんと分別してゴミ箱に捨ててほしいです。（清水）

あとがき

恒例化してきた清掃活動。毎回ほとんどの隊員とその保護者が参加しています。環境に対する意識が高いのだと改めて思います。

子どもたちも活動を終えてそれぞれに考えを持ち、普段の生活に活かしていってくれると思います。